

起業化計画の提出書類一覧

1 所定の様式・・・応募者すべての方がが必要です。

書類の名称	備	考
起業化計画応募申込書(P1-P2)		
起業化計画書(P3-P8)	<ul style="list-style-type: none"> ・記載項目は次のとおりです 1 起業化計画の内容 事業概要、事業化の動機・基本理念、事業の具体内容、市場性の見通しなど 2 必要な資金と調達方法 3 製品・サービスの販売予定 4 経営収支見通し（月平均） 5 事業実施の組織と人員計画 6 事業実施スケジュール ・様式にそって自信で作成しても構いませんが、A4判6枚以内で作成してください。 	

※「所定の様式」は市のホームページからダウンロードできます。

2 その他必要書類（添付書類）

書類の名称	提出の必要な方	備	考
平成23年度分の市税等の納税を証明する書類	個人・法人	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の場合は市町村民税、固定資産税、国民健康保険税です。 ・法人の場合は、法人市町村民税、固定資産税（法人を前年の4月2日以後に設立した場合には、法人としての納税証明ではなく代表者個人の納税証明書類） 	
住民票	個人	<ul style="list-style-type: none"> ・応募日の3か月前までのもの 	
所得税の確定申告書（コピー）	個人	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度のもの。「第一表」（電子申告以外の場合にあっては、税務署の受付印が押印してあるもの）と収支内訳書を提出してください。 ・会社勤めなどで確定申告をしていない個人は「源泉徴収票」 	
法人登記の登記事項証明書	法人	<ul style="list-style-type: none"> ・「履歴事項全部証明書」を提出してください。応募日の3か月前までのものに限る。 	
定款（コピー）	法人		
決算書（コピー）	法人	<ul style="list-style-type: none"> ・過去3か年分 	
事業計画実施時までに北斗市内に転入する事を確約する書類	北斗市以外に住所、所在地のある個人、法人	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金の交付申請までに函館市内に転入する旨の確約書。様式は任意。 	
設備のパフレット、仕様書など	設備導入をする方	<ul style="list-style-type: none"> ・設備の仕様がわかるもの 	
製品やサービスを説明する補足資料	任意	<ul style="list-style-type: none"> ・所定の様式に記載したものの裏付けデータや補足説明資料など 	

平成 2 4 年度起業化計画応募申込書

平成 年 月 日

北斗市長 高 谷 寿 峰 様

住所

(法人等にあつては、主たる事務所の所在地)

申込者

氏名

印

(法人等にあつては、その名称および代表者氏名)

次のとおり起業化計画に応募します。

1 申込者

【個人の場合】

フリガナ		生 年	年	月	日
氏 名		月 日	(歳)		
		性 別	男 ・ 女		
住 所	〒 -				
電話・FAX					
メールアドレス					
事業開始	平成	年	月	日	業 種

【法人の場合】

フリガナ						
企 業 名						
代 表 者 職 名		フリガナ				
		代表者名				
		生年月日	年	月	日 (歳)	性別
所 在 地	〒 -					
電話・FAX						
メールアドレス						
事業開始	平成	年	月	日	業 種	
資 本 金	万円	従業員等	役員	人	従業員	人
会 社 の 経 歴	例) 平成〇年〇月〇日 (株)×××会社設立 (資本金△△△万円) 平成〇年〇月〇日 資本金△△△万円に増資 等					

2 応募条件の具備

起業化補助金の交付対象となる事業の条件は、製品やサービス等に新規性や創意性があり、市場性や成長性が期待できる事業です。

これらについて説明して下さい。

例1) □□□を活用した○○○を、国内で初めて商品化（事業化）したものであり、×××などの点で従来の△△△な製品（サービス）と比べるとかなり優れている。

例2) 製品が×××などの点で優れていることから、省電力であるとともに○○○であることから、環境にやさしい商品であり、時代の要求に即しているため、大きな市場性が期待できる。

例3) この製品は全国初めての商品化（事業化）であり、この事業が成功すれば、北斗市が○○○の発信地となり、それに伴う×××などの関連産業の発展も期待できる。

3 応募者の経歴、事業の実績等

例) 昭和○年○月 ×××大学卒業
昭和○年○月 △△△株式会社入社
昭和○年○月 △△△株式会社の×××の研究で社内表彰を受ける
昭和○年○月 □□□の研究開発に着手
平成○年○月 □□□の研究開発段階での×××に成功
平成○年○月 △△△株式会社退社
平成○年○月 (株)○○○設立
平成○年○月 ×××の特許取得 等

(5) 事業の具体的な内容

【製品・サービスの名称、内容等】

例1) 名称 ○○○○○○○○

内容・現在注目されている□□□の×××な点を最大限生かし、△△△や○○○で×××な効果をもたらす、△△△な製品である。

例2) 名称 ○○○○○○○○

内容・×××な場合に○○○や□□□が利用できる、△△△なサービスである。

・サービスを受けるためには、×××で申し込むか、○○○を利用すると、こちらのオペレータから△△△があり、□□□な方法で活用できる。 等

【事業の新規性、独自性、優位性等の特徴】

例1)

- ・従来からある□□□の×××な点を、△△△に改良した点が、非常に新しい点であり、○○○な点や□□□な性質が非常に優れており、現在、特許の出願中である。
- ・△△△に改良したことにより、従来の×××な点や、○○○な点がなくなり、これを使用する×××にとって、不良品が出なくなることはもちろんのこと、□□□となるなど、その効果は大きい。

例2)

- ・この店舗は、△△△や□□□を同時に満たす×××な○○○を提供する△△△となっている。
- ・特に、この○○○は、△△△や□□□のほかにも×××を○○○することにより、一般の方の△△△なニーズを引き出すサービスを×××することができる点で、従来の△△△な×××とは異なっている。 等

【事業の具体的な内容】

例1)

- ・○○○○○製品の開発は既に終了しており、平成△年△月に有限会社を設立し、現在は、×××向けの□□□な商品を受注している。
- ・平成22年に入ってから、×××などにより、受注の拡大に努めてきたところ、この商品を△△△化し、○○○したものに関する問い合わせが多いため、平成23年○月から北斗市×××町において○○○の増産体制を整えることとなっている。
- ・具体的には、×××町△△丁目○○番地において、従業員を△△人採用し、月平均□□□程度の生産体制とする。
- ・将来的には、この商品の□□□な点を△△△などにより売り込み、市場を全国に広げていきたい。

例2)

- ・平成23年○月に、店舗の賃貸契約を結び、○月にオープンの手続きを進めている。
- ・ここで提供する×××サービスの□□□な点を売り込むため、現在は、△△△や○○○を活用して×××を行っている。
- ・また、開業に向け、現在は2人のスタッフしかいないが、△△△により、□□名の従業員を募集しており、×月には採用する予定である。
- ・オープン後は、このサービスの□□□な点をここに定着させることにより、道南地域ならではの×××として全国に広げていきたい。 等

(6) 市場性の見通し

例1)

- ・現在、以前勤務していた〇〇市の□□産業からの受注を受け、月×××程度の出荷をしているが、この商品の△△△な点を、×××展示会に出品するなど、〇〇な□□□活動により、△△△したところ、大阪の〇〇〇商事や、札幌の△△△産業からの商談が進んでいる。
- ・さらに、この〇〇〇〇〇〇を活用した×××が順調な伸びをみせており、〇月には×××台となったことから、この〇〇〇〇〇〇の出荷も倍々で伸びていくものと考えられる。

例2)

- ・道南地域で求められているのは、〇〇〇な□□□であり、実際に、このサービスよりも△△△な×××の利用客はここ〇～〇年で約□□倍にも増大している。
- ・実際の店舗開店は〇〇月を予定しているが、昨年試験的に、×××店の1階を3ヶ月借りて、△△△を実施したところ、約□□□の利用があり、また、その際に〇〇〇を行い現在も×××を続けたところ、月で△△△、年間で〇〇〇程度の利用が見込める。
- ・また、昨年〇〇〇会社が道南に進出したこともあり、この□□□商品の△△△的な利用法も考えられることから、なお一層市場が拡大するものとする。 等

(7) あなたの事業に対する指導者・協力者の関わりと役割（該当する場合）

※添付書類として、指導者・協力者本人の承諾書と指導者・協力者の所属する団体等の承諾書の写しが必要です。

例)

協力者 〇〇〇大学△△△学部 ×××教授（承諾書別添のとおり）

- ・□□□□□の〇〇〇な特性を保ち、技術的に△△△を解決するため、共同で研究開発を進めた。
- ・共同研究期間（平成〇〇年××月～平成□□年△△月）

(8) 特許等（該当する場合）

例)

特許番号 特許第×××××××号
出願番号 平成△△年 特許 願第□□□□□号
名 称 〇〇〇〇〇〇
特許権者 □□□□

2 必要な資金と調達方法（平成24年4月～25年3月の1年間）

必要な資金の内容	金額(千円)	調達先・返済方法(具体的に)	金額(千円)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人件費(給料工賃等) (2 人) @ 250,000円×1人×12月 @ 150,000円×1人×12月 ・ 家賃等(保証金・敷金等も記入) @ 100,000円×12月 (4月～3月 家賃) ・ 光熱水費等 @ 70,000円×12月 	6,840	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己資金 	7,500
<ul style="list-style-type: none"> ・ 店舗、工場、備品、機材等 設備投資 【内訳】 内装工事 3,400千円 (××社見積のとおり) パソコン一式 700千円 (〇〇社見積のとおり) 製造機械 4,000千円 (△△社見積のとおり) 	8,100	<ul style="list-style-type: none"> ・ 借入金総額 【内訳】(借入先別借入金額と 返済方法) 長期借入 8,000千円 (〇〇〇〇銀行) (10年で毎月分割払) 短期借入 340千円 (××××銀行) 	8,340
<ul style="list-style-type: none"> ・ 商品仕入、経費支払資金などの 運転資金 【内訳】 材料仕入 3,000千円 外注費用 1,500千円 	4,500	<ul style="list-style-type: none"> ・ その他(売上げ等) 【内訳】 製品売上 4,500千円 (1台〇〇円×△△台) <p>※ 起業化補助金は、調達先・返済方法の内訳に含めることはできませんので、ご注意ください。</p>	4,500
<ul style="list-style-type: none"> ・ その他 【内訳】 長期借入金返済元利 540千円 短期借入金返済元利 360千円 	900		
合 計(千円)	20,340	合 計(千円)	20,340

3 製品・サービスの販売予定

	販売・納入先等		取引のきっかけ
	主要販売品	販売先（見込みを含む）	
創業時点 (23年〇〇月)	〇〇〇〇	□□□商事(△△市)	勤務当時の取引先
平成23年 4月時点	創業時点に同じ	創業時点に同じ	創業時点に同じ
軌道に乗った後 (23年10月頃)	〇〇〇〇 △△△△△△	□□□商事 ××××産業(△△市)	□□□商事からの紹介

4 経営収支見通し（月平均）

※24年4月時点で既に創業されている方は、その時点の創業収支を、これから創業される方は、創業時点での見通しを記入して下さい。

	24年4月時点 又は創業時点 (年 月)	内 訳	軌道に乗った後 (24年10月頃)	内 訳
売上高 ①	千円 1,600	日平均利用40人 〇〇1回1,600円 1,600円×40人×25日	千円 2,400	開業時の1.5倍
売上原価 ②	640	原価率 40% 1,600千円×0.4	960	創業時点の原価率を採用
経費 ③	620		800	
人件費	400	250千円×1人 150千円×1人	540	1名増(パート) 700円×8H×25日
家賃等	100		100	
光熱費	70		80	
その他	50	支払利息	80	
差引利益 ①-②-③	340		640	

5 事業実施の組織と人員計画

例)

- ・平成24年〇〇月に事業を開始し、平成24年△△月に株式会社を設立する準備を進めている。
- ・当面は、役員□□名、従業員××名の体制で事業を進める。
- ・平成△△年には、新たに□□名程度を採用し、現在の〇〇〇部門の他に、××××専門の部署をつくり、安定した△△△の確保に努めていく。

6 事業実施スケジュール

時 期	内 容
平成24年〇〇月	株式会社××××設立登記完了
平成24年〇〇月	□□□産業との受注契約を正式に結ぶ
平成24年〇〇月	新たな機械設備を導入
平成24年〇〇月	△△△展示会に出展
平成24年〇〇月	ホームページ開設
平成24年〇〇月	×××商事との交渉を進める
平成24年〇〇月	改良品の試作に着手
平成24年〇〇月	×××商事との受注契約を正式に結ぶ
平成24年〇〇月	新たに△△名の従業員を採用
平成24年〇〇月	改良品の完成
平成24年〇〇月	営業支店を×××に開設

様式第2号(第13条関係)

年度 起業化支援補助金交付申請書

年 月 日

北斗市長 様

申請人 住所
(法人にあっては、主たる事務所の所在地)
氏名
(法人にあっては、その名称及び代表者の氏名) ㊟

北斗市起業化支援補助事業に関し補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1 北斗市起業化支援補助事業の着手及び完了の予定期日

着 手 年 月 日

完 了 年 月 日

2 補助金交付申請額 金 円

様式第5号(第17条関係)

収 支 決 算 書

収 入		支 出	
項 目	金額(千円)	項 目	金額(千円)
合 計		合 計	